



2019年10月7日  
株式会社イクシス

## 建物構造物診断システムのリリース

株式会社イクシス（本社：神奈川県川崎市、代表取締役 Co-CEO：山崎文敬、狩野高志）は、2019年10月7日付で「GNSS を利用しない屋内・屋外に対応した建物構造物診断システム」（以下、「本システム」という。）をリリースしましたことをお知らせします。

本システムは、建物・構造物の健全性診断業務を支援するものです。

本システムの特徴としては、次の点が挙げられます。

- ・クラウドシステム利用により建物・構造物の健全性診断を短時間で実現
- ・建物構造物の損傷を位置情報と併せて保存するため経年変化を観察することが可能
- ・AI 活用による損傷の自動抽出により定量的な診断が可能
- ・GNSS を利用しないため屋内、屋外を問わず利用可能

また、主な適用用途としては、次の4点を想定しております。

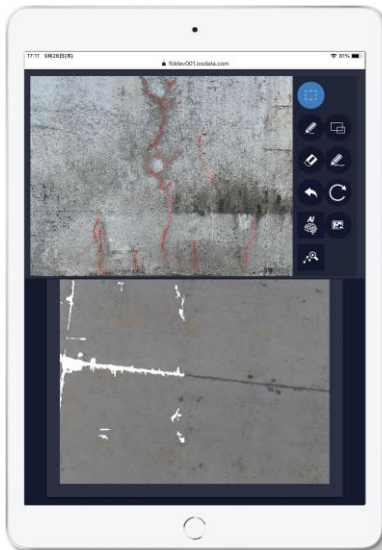
- ・マンションやテナントビル等の賃貸物件の退去時に、入居時と比較して新たに発生した損傷から修繕費用を算出する。
- ・プラントや工場等の定期巡回時に予め指定された箇所を撮影し画像を蓄積していくことで、設備の経年変化を観察する。
- ・建設中の施設等で日々の出来高を管理するために、作業完了場所を撮影し保管する。
- ・大規模災害時の建物の全損・半損・一部損の区分に多大な時間を要し、地震保険の保険金支払いが遅延する問題に対して、リアルタイムに保険支払いのための損壊判定を行う。

当社は今後も、社会・産業インフラ向け「点検ロボット及び取得データ解析サービス」を普及させることで、インフラの抱える老朽化・熟練技能者減といった社会的課題の解決に貢献してまいります。

■ 詳細情報

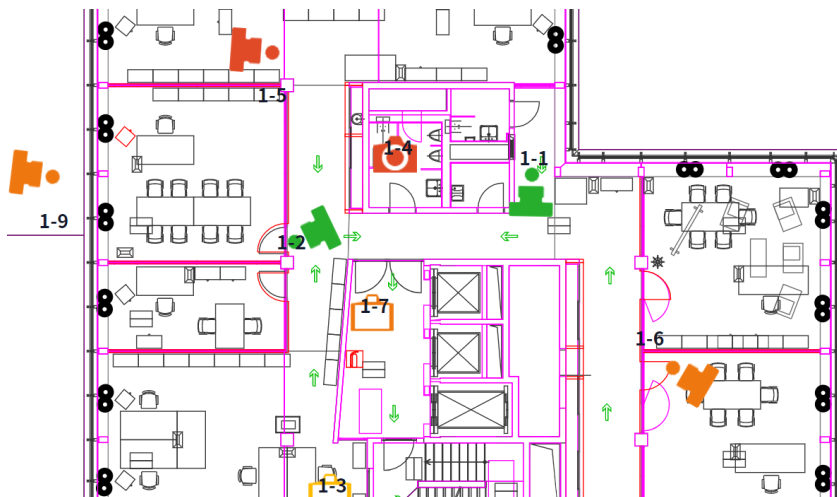
添付資料をご参照ください。

■ 製品画像



画像 1 :  
撮影画像から AI による  
損傷自動抽出の画面

画像 2 :  
報告書作成・印刷画面



画像 3 : 撮影位置の表示画面

■展示会

2019年10月9日～11日開催の「建設テック」に出展。

■発売時期・価格

- ・発売時期：2019年10月より発売開始（予定）
- ・定価：オープン価格

■株式会社イクシスの概要

設立：1998年6月

本社：神奈川県川崎市幸区新川崎7-7 AIRBIC内

代表者：山崎文敬、狩野高志

ミッション：「ロボット×テクノロジーで社会を守る」

ビジョン：インフラの抱える社会的課題の解決に貢献する

事業内容：点検・業務用ロボット及び特殊環境対応型ロボット等の開発・販売  
AI、IoT、ICT機器及びソフトウェアの開発、販売、運用  
取得データ解析サービスの提供

その他：2019年3月にシリーズAで約10億円の第三者割当増資を実施

HP URL：<https://www.ixs.co.jp/>

以上

<本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社イク시스

神奈川県川崎市幸区新川崎7-7 かわさき新産業創造センター（AIRBIC）内

ビジネス・デベロップメント部門

電話：044-589-1500、メールアドレス：[press@ixs.co.jp](mailto:press@ixs.co.jp)